

担当所属：	建設局 道路建設部 道路環境整備課（整備第1係）
事業名等：	先斗町通電線共同溝新設工事（通信系・電力系）
取組・効果：	（1）エコボールを用いた仮埋戻し（工期短縮,騒音低減） 先斗町通は狭隘な路線のため、重機が一部でしか使用できず、夜間施工を基本とし、翌日には仮復旧で交通解放を行う現場である。掘削及び仮埋戻しを人力で日々行うことになり、電線共同溝本体工事の進ちょくが図れないという課題があったので、試験的に「エコボールを用いた仮埋戻し」を行った。エコボールを使用することにより、埋戻し、仮復旧、再掘削の時間が短縮でき、本体工事の日進量が増加するとともに、砂や碎石等の埋戻し材の使用量の削減、ランマー使用時の騒音の削減を行うものである。 エコボール ・ポリプロピレン製 ・直径5cm

